

DMO NAGASAKI REPORT



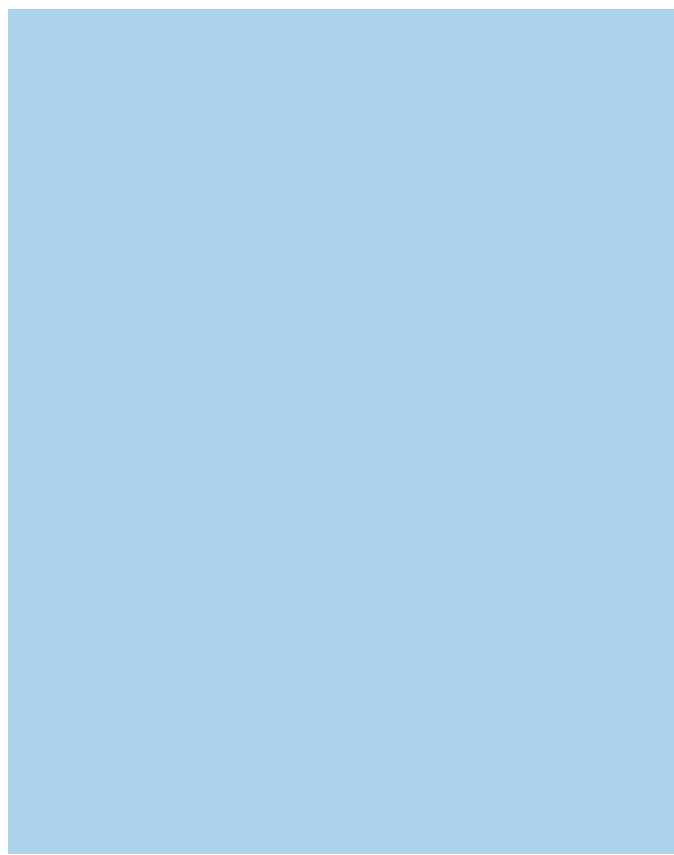
2026 年 8 月



一般社団法人

長崎国際観光コンベンション協会

Nagasaki International Tourism and Convention Association



目次

◆企画管理本部

- ・ 令和8年度 通常総会について<管理課>
- ・ 第2回マーケティング委員会を開催<企画課>
- ・ 観光教育出前授業:南長崎小学校にて開催<地域連携課>

◆事業本部

- ・ 長崎ペーロン選手権大会を開催<事業推進課>
- ・ 長崎教育旅行誘致セールスへの参加<営業課>
- ・ MICE キャラバンセールス及び商談会の実施<営業課>

令和 8 年度 通常総会について<管理課>

令和 8 年度通常総会を開催しました

去る 6 月 29 日（月）、サンプリエール長崎におきまして、「令和 8 年度 通常総会」を開催しました。

当日は 281 名の会員の皆様にご出席（うち委任状のご提出 189 名）をいただき、令和 7 年度の事業報告や収支決算、役員交代（選任）について審議が行われ、いずれも通常総会資料の通り異議なく承認されました。また、令和 8 年度の事業計画、収支予算についても報告を行いました。

総会終了後には、会員相互の交流を深める懇親会を催し、大盛況のうちに終了いたしました。

今年度におきましても、会員の皆様との連携をいっそう深め、長崎市の魅力を国内外へ強力に発信するとともに、「稼げる地域づくり」を目指して職員一丸となって取り組んでまいります。今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



通常総会



懇親会

【会員の皆様へお願い】

ご登録いただいておりますご住所やメールアドレス（*会員様限定のご案内メール等を随時お送りしております）、代表者様の氏名等の変更がございましたら、管理課までご連絡をお願いいたします。 soumu@nagasaki-visit.com

第2回マーケティング委員会を開催<企画課>

データから見える課題に対し解決策を議論しました

7月24日（金）、当協会の専門委員会の一つ「マーケティング委員会」を開催いたしました。本委員会は、宿泊・交通・旅行・情報通信・金融・行政（県・市）など、様々な分野の皆様が委員として参画いただき、観光地マーケティングデータから見える課題について、解決策を議論しました。

鶴田委員長（公益財団法人ながさき地域政策研究所 理事長）より、委員一人ひとりの提案を基に、課題の掘り下げ、解決策の実効性を高めるための議論を行いました。例えば、「宿泊施設（客室数）の増加に伴う宿泊稼働の平準化（落ち込み時期の底上げ）」という課題に対しては「市内宿泊施設が連携したクーポン配布」や、「好調な福岡市場を近場消費で終わらせない取組への提案があり、また宿泊・高付加価値化への転換を図るための夜の魅力創出が急務」との課題に対しては「宿泊促進のためのまちなかナイトタイムイベント」など、様々な観点から解決策の提案（6人の委員から8本の提案）がありました。

いずれの提案も重要かつ喫緊の課題であることから、当協会の令和9年度（2027年度）の事業計画案（予算案）として計上し、長崎市の方針と整合性を取りながら、さらに議論を進めてまいります。



委員会の様子

観光教育出前授業:南長崎小学校にて開催<地域連携課>

みんなの『小ヶ倉 長崎学 MAP』を創ろう！

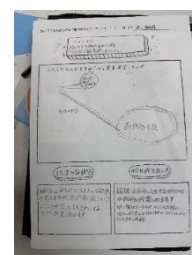
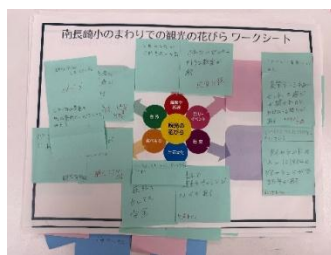
長崎市では、観光関連産業の持続的な発展と観光まちづくりを支える人材の育成に向けて、令和6年度から「観光産業人材育成事業」を始動。3年目のスタートは、7月9日（木）長崎市立南長崎小学校で6年生を対象に長崎大学の井手弘人准教授を講師として、「観光教育出前授業」を実施しました。

児童が日々生活している「小ヶ倉・ダイヤモンド地域」にある魅力について、「観光でまちを元気に！日本・ふるさと再発見！」に掲載の「観光の花びら」を使い、6つの要素から掘り起こしを行い、市内の有名な観光地と関係のあるスポットを「つながり観光地」として、他の地域からきた



参考：日本観光振興協会 観光副読本「観光でまちを元気に！日本・ふるさと再発見！」より

観光客に向けて児童がオススメする「小ヶ倉 長崎学 MAP」を考えました。発表では、「あかね坂からは、稲佐山に匹敵する夕日のかげやきが楽しめます！」
「ダイヤモンドの公園は、それぞれ星座の名前がついています！」と地域の魅力を紹介。目に浮かぶような描写で、実際に足を運びたくなる内容でした。



授業後のアンケートで「このような授業を毎年続けた方がいいと思いますか？」という質問には、全員が「いいと思う」と回答。「前よりこの授業をとおしてダイヤモンドのことをたくさん知れて、とても好きになりました。」等のコメントをいただきました。観光を切り口としながら、各校ごとの様々な視点で「長崎の未来」について考え、シビックプライドの醸成につなげていきます。

長崎ペーロン選手権大会を開催<事業推進課>

令和 8 年度「長崎ペーロン選手権大会」を開催

令和 8 年度「長崎ペーロン選手権大会」が 7 月 26 日(日)長崎港にて開催されました。本大会には一般 17 チーム（内 2 チームは、兵庫県相生市、熊本県苓北町から参加）・職域 6 チームに中学校合同 1 チームが加わり、合計 24 チーム、約 860 名の選手が出場し、地域や職場の誇りを懸けた熱いレースが繰り広げられました。

【大会結果とチームの熱き闘い】

一般の部では、野母崎チームが見事優勝を飾り 5 連覇を達成。連覇へのプレッシャーがかかる中、準優勝の三重 B チームとの激戦を 0.38 秒という僅差で制しました。野母崎チームを率いる監督は「今年も王座を守るというプレッシャーはきつかったが、厳しい練習を乗り越えてくれた選手と応援してくださった地域住民の皆さまの存在が力になった」と喜びを語られました。職域の部では、クラフティアグループペーロン同好会が 2 位に 15 秒以上の大差をつけるという圧倒的な強さを見せ、大会 4 連覇を達成しました。

【ペーロン文化の次世代への継承】

レースの合間に行われた体験会では、多くの来場者がペーロンの楽しさを体感しました。参加した子どもたちからは「ペーロンが楽しかった」という声を多数いただいております。今後は、この伝統あるペーロン文化を次世代へ引き継いでいくため、本年度の中学校合同チームの参加を皮切りに、来年度以降はより多くの学生や若者が競技に参加できる環境づくりに注力してまいります。



長崎教育旅行誘致セールスへの参加<営業課>

～首都圏公立中学校／信越地区高等学校の学校訪問～

首都圏の公立中学校および新潟県・長野県の公立高等学校へ訪問しました。

期間：7月28日（火）～30日（木）の3日間

主催：長崎県教育旅行誘致促進協議会

対象：東京都公立中学校（23校） 神奈川県公立中学校（9校）

新潟県公立高等学校（30校） 長野県公立高等学校（30校）

訪問体制：行政機関をはじめ、交通事業者、宿泊施設、観光施設など

多様な事業者が集まり、総勢30名の全10班体制

当協会につきましては、28日（火）横須賀の公立中学校、29日（水）・30日（木）長野県の公立高等学校へ訪問し、現在の修学旅行の実施についてのヒアリングと長崎での修学旅行における学習コンテンツのご提案を行いました。

横須賀の公立中学校につきましては、現在新幹線による関西方面の実施が主流であるものの、今年度、横須賀では初めて飛行機を利用して沖縄へ実施する学校が1校あり、移動手段や目的地の選択肢に変化の兆しが見られ、長期的な視点でアプローチを継続すべき開拓エリアとして手応えを得ることができました。

また、3日間を通じて、修学旅行においても先生方から探究的な学習要素を取り入れるといった声も多く、当協会の「長崎SDGs平和ワークショップ」への関心を示す声も多く聞かれました。今回得られた現地での情報や先生方からの貴重なご意見をもとに、当協会としても各関係事業者の皆様とより連携し、今後も継続的な情報発信と誘致活動に取り組んでまいります。



長崎SDGsワークショップページ



ワークショップの様子（Webページより抜粋）

MICE キャラバンセールス及び商談会の実施<営業課>

MICE に関する首都圏セールス実施と東京での商談会を開催

7月15日（水）～17日（金）、関連事業者の皆様にもご協力いただき、東京都・神奈川県・千葉県において、企業の報奨旅行（インセンティブ旅行）などを取り扱う旅行会社や主催事務局を訪問し、長崎市への MICE 誘致に向けたセールス活動を行いました。また、ヒルトン東京を会場に、訪問先以外の旅行会社も招いた商談会を開催し、長崎市の MICE 受入体制や各施設の魅力を PR しました。

<セールス活動>

長崎側参加者： 宿泊・コンベンション施設 9 社・長崎市・DMO など計 13 名

訪問先： 旅行会社・主催事務局など 15 社（団体）

長崎市の MICE 受入体制に加え、他の地域との差別化を図るため DMO によるワンストップサービスや、地域の事業者と連携した受入体制について紹介。

<商談会>

開催場所： ヒルトン東京

招待者： 大手旅行会社の営業・手配担当者 17 名

商談会では、DMO から長崎市における MICE の受入状況を説明するとともに、関連事業者ごとにブースを設置し、各施設の特徴や強みを紹介。長崎市・DMO・関連事業者が一体となった「ALL 長崎」での受入体制を PR しました。



MICE 受け入れ状況の説明



事業者の皆様との商談の様子